

体育振 3・豊かなスポーツライフの設計

3日本のスポーツ振興

年	組	番	評 点
名 前			

問題 1 次の文の () にあてはまる語句を語群から選び、記号で答えなさい。

2020 年に東京で、わが国にとっては二度目の夏季オリンピック・パラリンピックの開催が決まりました。1964 年のオリンピック東京大会からおよそ半世紀ぶりの開催です。前回の東京大会が開催されたことをきっかけに、わが国でもスポーツに対する関心が高まりました。開催が決定した 1950 年代後半から 70 年代にかけての高度経済成長期以降、産業化や都市化などによって自由時間が増大する一方、運動不足になりがちな人々への対応、住民のつながりの強化、地域の活性化などのための (①) の 1 つとしてスポーツが奨励されるようになりました。

国のスポーツ振興施策としては、1961 年に (②) が制定され、スポーツ施設の整備・拡充や (③) の養成などによっていわゆる「社会体育」の振興がはかれることとなりました。さらに 2000 年、国として初めて (④) が策定されました。これにより (⑤) の養成や活用が一層充実しておこなわれるようになり、 (⑥) (JISS) やナショナルトレーニングセンターが開所しています。そして 2011 年には、先の (②) を改正して新たに (⑦) が制定されました。ここでは、スポーツは世界共通の人類の (⑧) であること、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、すべての人々の (⑨) であることなどを強調しています。そして、このスポーツ基本法に則して 2012 年に (⑩) が策定されました。

ア. 体育指導委員	イ. スポーツ基本法	ウ. 政策	エ. 権利	オ. スポーツ指導者
カ. スポーツ基本計画	キ. スポーツ振興基本計画	ク. 国立スポーツ科学センター		
ケ. スポーツ振興法	コ. 文化			

- ① () ② () ③ () ④ () ⑤ ()
- ⑥ () ⑦ () ⑧ () ⑨ () ⑩ ()

問題 2 次の文を読み、以下の問いに答えなさい。

こんにちの地域におけるスポーツでは、豊かなスポーツライフの (①) として地域住民の多様な (②) を受け止め、定期的なスポーツ活動を保障する (③) を整えることがより一層求められています。具体的には、市町村や学校の体育館、運動場などを (④) して地域の人々が気軽にスポーツができる環境を整える、スポーツ大会・教室の開催のみならずスポーツクラブへの発展を支援する、 (⑤) を提供するなどです。とくに近年、よい (⑥) のもと、さまざま (⑦) の人々が (⑧) などを利用し

てスポーツ活動ができる A. 地域スポーツクラブの育成が進められています。生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続していく上で、また、高校生の時期により充実した生活を送る 1 つの活動として、体育の授業や運動部活動、地域の (⑨) を利用するなど学校内・外でスポーツを定期的にしたり、みたり、支えたり、 (⑩) することはとても有意義なことです。

問題 1 文中の①～⑩の () にあてはまる語句を語群から選び、記号で答えなさい。

ア. 調べたり	イ. 拠点	ウ. ニーズ	エ. スポーツ情報	オ. 指導者
カ. 年齢層	キ. 公共施設	ク. スポーツ環境	ケ. 開放	コ. しぐみ

- ① () ② () ③ () ④ () ⑤ ()
- ⑥ () ⑦ () ⑧ () ⑨ () ⑩ ()

問題 2 文中の下線部 A 「地域スポーツクラブ」について、トッpsスポーツと地域スポーツの好循環によるスポーツ振興にはどのようなことが期待されているか、簡単に説明しなさい。

問題 3 日本のスポーツ振興施策について、以下の問いに答えなさい。

問題 1 1961 年に制定されたスポーツ振興法とはどのような法律か、簡単に説明しなさい。

問題 2 スポーツ振興法を改正して、2011 年に制定されたスポーツ基本法とはどのような法律か、簡単に説明しなさい。

4 スポーツと環境

年	組	番	評点
名前			

問題 1 次の文の () にあてはまる語句を語群から選び、記号で答えなさい。

スポーツが多くの人々の関心を集め、発展するにつれて、さまざまな (①) を引き起こすようになってきました。巨大化する国際的なスポーツ大会では、わずかな大会期間にもかかわらず、選手をはじめ、多くの観客や大会関係者が開催都市に集まります。そのため、大量の (②) や廃棄物が生み出され、環境に大きな負荷を与えたりするようになってきました。

他方で、(③) の飛躍的な増大は、スポーツ参加者を著しく増加させました。一部の心ない人が、海や山などの (④) で自然や (⑤) を破壊しています。さらにスポーツ参加人口の増大は、スポーツ施設の不足を生み出し、その不足した施設を建設するために地価の安い郊外の山野が切り開かれたり、海が埋め立てられるなど、(⑥) につながることがあります。(⑦) の開発にともなって大規模な (⑧) が起こることもあります。

照明施設を備えた野外競技場では、夜間の強い照明光によって植物や動物の (⑧) が壊れます。スキーなどの冬季スポーツでは、競技の平等を保つために、特殊な加工によって雪面を固めますが、そのとき使用される (⑨) が、(⑤) に影響を与えます。

このように、スポーツが環境に対して大きな負荷を与え、ときには (⑩) を引き起こすことが問題となってきました。

語群	ア. 生態系	イ. 自然破壊	ウ. ゴルフ場	エ. 自然生態	オ. 自由時間
	カ. 環境問題	キ. アウトドアスポーツ	ク. 生活排水	ケ. 化学物質	
	コ. 環境破壊				

- ① () ② () ③ () ④ () ⑤ ()
⑥ () ⑦ () ⑧ () ⑨ () ⑩ ()

問題 2 次の文を読み、各問いに答えなさい。

スポーツは個人スポーツ、チームスポーツを問わず、陸上や水上、屋外と屋内、野外と競技場など、さまざまな環境のもとでおこなわれます。また、スポーツを (①) するために、多くの人が遠隔地から車や電車などの交通手段を使って特定の場所に集まってきます。そのため、直接、(②) に影響を及ぼすだけではなく、多くの (③) が消費されたり、多量の (④) が排出されたりするなど、環境に多くの (⑤) を与えることがあります。

スポーツが環境と (⑥) しながらかれからも発展していくためには、どのようにすればよいのでしょうか。施設建設の際に地形を (⑦) することや (⑧) に競技会をおこなうことなど、(A) に努めることが大切です。また、B. 私たち1人ひとりの環境に配慮した行動が求められます。

IOCでは「スポーツと環境委員会」を設けて、スポーツ、文化と並んで、環境を (C) の3本の柱とみなし、(⑨) に積極的に取り組んでいます。JOCでも「スポーツ環境専門委員会」を設け、スポーツ場面のみならず、日常生活における環境への配慮を啓発、実践しています。

スポーツをおこなう際、私たちはスポーツが環境に与える影響を考慮した (⑩) が求められています。スポーツが環境と (⑥) して発展していくためには、環境自体の (D) と保護が何よりも必要です。

問題 1 文中の①～⑩の () にあてはまる語句を語群から選び、記号で答えなさい。

語群	ア. 調和	イ. 観戦	ウ. 日中	エ. 負荷	オ. 電力
	カ. 環境問題	キ. 二酸化炭素	ク. 責任ある行動	ケ. 有効利用	コ. 自然環境

- ① () ② () ③ () ④ () ⑤ ()
⑥ () ⑦ () ⑧ () ⑨ () ⑩ ()

問題 2 文中のA・C・Dの () にあてはまる語句を書きなさい。

A : () C : () D : ()

問題 3 文中の下線部Bについて、私たち1人ひとりができる、スポーツに関する環境に配慮した行動の例を2つあげなさい。

問題 3 スポーツ参加者が増えると、環境にどのような影響があるか、具体的に書きなさい。